

第 122 回 光応用・視覚技術委員会議事録案

平成 21 年 10 月 9 日

光応用・視覚技術委員会

委員長 亀井宏行

I 日時：平成 21 年 7 月 3 日（金） 15：00～18：00

II 場所：日本交通協会第 1 会議室

III 出席者：亀井委員長、玉川、高橋、堀中各委員、君島、木下各幹事

IV 配布資料

No.122-01 第 121 回光応用・視覚技術委員会議事録案

No.122-02 第 79 回基礎・材料・共通部門研究調査運営委員会議事録

No.122-03 第 2 回、第 3 回赤外線・テラヘルツ波将来技術調査専門委員会議事録

No.122-04 第 3 回、第 4 回リソグラフィ極限技術調査専門委員会議事録

No.122-05 光応用・視覚技術委員会平成 20、21 年度活動計画表

No.122-06 光応用・視覚技術委員会名簿

V 議事

1. 前回議事録確認

2. A 部門研究調査運営委員会報告

亀井委員長から配布資料 No.122-02 に基づき、第 79 回 A 部門研究調査運営委員会の報告がされた。

1) 委員の退任について

白水委員、中瀬委員の退任が承認された。

2) 他学協会との研究会共催における著作権の取り扱いについて

電子情報通信学会との研究会共催開催に関する覚書(案)、連立開催と併合開催における著作権取り扱い、および IEEE 日本支部との著作権の扱いについて報告された。

3) 文部科学省共同利用・共同研究拠点認定に関する支援許諾について

長岡技術科学大学極限エネルギー密度工学研究センターと東北大学電気通信研究所からの支援願いに対して、電気学会は指針を決めていないので許諾を辞退することになった旨報告された。

4) 研究会論文投稿システムについて

研究会論文投稿システム運用スケジュールが報告された。論文の最低ページ数の制限はなくなるので各技術委員会で判断する旨報告された。当技術委員会では調査専門委員会に任せる。締め切りは厳格になる。

5) 部門国際活動資金の使用について

部門国際活動資金（剰余金も）を申請して利用できることが報告された。

6) 平成 21 年度研究会開催計画について

次世代光源の研究会をプラズマ、放電の研究会と合同で開催するかについて報告された。

今年度は A 賞を授与できる旨報告された。

7) 未提出の技術報告書について

メディアデバイス・視覚システム調査専門委員会の技術報告は依田委員に問合せる旨、新しい光源とモデリング・計測調査専門委員会技術報告は 6 月に発行の予定、安全・安心のための赤外線技術調査専門委員会の技術報告書は 5 月に提出済みである旨報告された。

8) 光応用・視覚技術委員会の現状の報告について

当委員会の現状報告をした旨報告された。

9) 公開シンポジウムについて

公開シンポジウムのテーマを A 部門からも年 2 回提案する旨、また過去開催の実績と平成 20 年 12 月に開催された「暮らしを変える！電子・情報・システム技術」が報告された。

3. 調査専門委員会の活動報告

1) 堀中委員から第 2 回および第 3 回赤外線・テラヘルツ波将来技術調査専門委員会の議事と講演の内容（配布資料 No.122-03）が報告された。

2) 高橋委員から第 3 回および第 4 回リソグラフィ極限技術調査専門委員会の議事と講演の内容（配布資料 No.122-04）が報告された。

4. 平成 21 年度の活動計画

配布資料 No.122-05 に基づき活動実績・計画を確認した。

5. 委員の交替について

当委員会委員に 4 名の欠員があるので、亀井委員長から新委員の推薦を依頼することになった。光源関係に 1 名、東京近辺在住者を君島幹事に推薦依頼する。医療応用については清水委員に後任者を問合せる。視覚関係には矢口、山羽、依田各委員に推薦を依頼することになった。

5. 編修委員会から報告

高橋委員から編修委員会の報告がされた。

1) A 部門誌 10 月号の調査専門委員会レポートには「磁気応用におけるシミュレーションツール活用」（マグネティクス）を掲載する。同 11 月号は綱脇委員がエディターとして論文を掲載する（10 件を査読中）。

2) A 部門大会（静岡大学浜松キャンパス）プログラム委員会が開催され、「光応用、音響、その他」のセッションで神藤、高橋各委員が座長をする予定になった。

3) A 部門誌来年 12 月号には調査専門委員会レポートとして次世代光源の記事を予定。前後して、次世代光源から特集論文の企画を出していただけないか、神藤委員に打診する予定。

4) 高橋委員は篠田委員の残任期間を務め、来年度は新しく編修委員を選任する。

6. 次回委員会について

日時：平成 21 年 10 月 9 日（金）15：00～17：00

場所：日本交通協会第 1 会議室

記録 木下